

蟻高
120周年

母校と同窓会のあゆみ

長野県松本蟻ヶ崎高等学校は、2021年に創立120周年を迎えました。
創立から現在までのあゆみを同窓会館に保存されている資料から紹介します。

明治34年

1901年

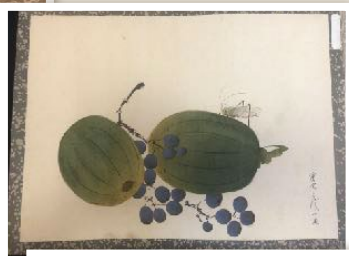
- 長野県松本町立高等女学校開校
- 初代校長として井田竹治氏就任



“紫にホワイトラインの袴”
乙女のがれの制服



第一回生の
毛筆画



その頃

1901年 ノーベル賞創設

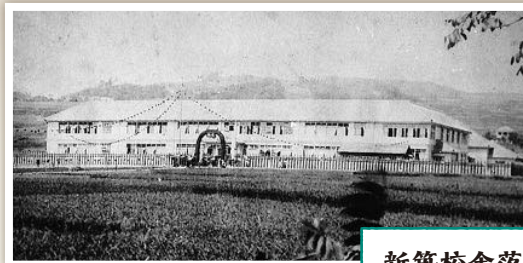


当時の教科書

明治35年

1902年

- 松本市大字蟻ヶ崎15番地に新築校舎落成
以後移転することなく現在に至る
- 同窓会発会 同窓会長は校長が兼任
当時は1~2年で卒業のため、卒業後も来校する
機会を与え、不足する学業その他を補う目的で
同窓会が設立されました



新築校舎落成

明治39年

1906年

- 乃木希典、伊東祐享、福島安正が来校
記念植樹のイチヨウは今も母校敷地内で生徒を見守っています
120周年記念誌に詳しく説明していますのでご覧ください
- 同窓会が料理講習会を主催

その頃

1904~1905年 日露戦争



現校舎とイチヨウ



通学する
高女生徒たち
(70年史より)



同窓会主催料理講習会
(100年史より)